

令和2年度 知的財産活用研修[検索コース]実施報告

令和3年3月

令和2年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では、知的財産活用研修[検索コース]をオンラインにて実施いたしました。本研修は先行技術調査の業務に従事すること等により、特許法についての十分な知識を有する者を対象とし、先行技術調査能力を一層向上することにより、出願及び審査請求の適正化に資する人材の育成を目的にしている研修です。

1. 研修の概要		
(1)日程	令和3年1月26日～28日	
(2)開催方法	オンライン	
(3)申込人数	16名	
(4)参加人数	15名	
(5)講師	3名	
(1)研修全体として	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	6名	40%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	7名	47%
・どちらとも言えない	2名	13%
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%
・無回答	0名	—
(2)主な意見・要望	・進歩性の論理付けについて理解を深めることができた。	
	・個々の疑問を聞く時間が非常に多かったため、理解しやすかった。	
	・キーワード検索偏重であった自分の検索スタイルを一步レベルアップすることができた。	
	これまで、「虫食いサーチ」や「さまよい型サーチ」になりがちだったが、「検索キー」を活用することで、さらに深く、効率良く検索ができるようになった。	
	・オンラインでは意思疎通にやや難しさを感じたが、全体としてはストレスなく参加することができた。	
(3)アンケート回収率	15名	100%